

空港施設

ユニバーサルデザインセミナー in 新千歳



2022年10月6日(木)・7日(金)

主催：(一社)日本福祉のまちづくり学会事業委員会
中央大学研究開発機構、(一社)全国空港事業者協会
(公財)交通エコロジー・モビリティ財団
共催：北海道エアポート株式会社、定期航空協会
協賛：TOTO 株式会社、株式会社フジドリームエアラインズ (FDA)
三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社
後援：国土交通省航空局 (予定)

ユニバーサルデザインという概念は、ロナルド・メイス(Ronald Mace 米国)氏により、1985年に公式に提唱されたものである。その考え方は、「年齢や能力、状況などにかかわらず、デザインの最初から、できるだけ多くの人々が利用可能にすること」が基本コンセプトである。これを実現するためには最初から障害当事者と共にインクルーシブデザインで行うことがベストです。

本セミナーでは、インクルーシブデザインまでは至ってありませんが、2019年から2021年度にかけて13の空港で実施した「空港ユニバーサルデザイン(UD)診断※」の成果報告に加え、「知的障害・発達障害・認知症等」の見えにくい障害に対する支援の紹介やハード(最新技術)・ソフト(接遇の取組)の取組を紹介します。また、with コロナを踏まえ、空港の未来を見据えた課題等についてお話しします。

※空港 UD 診断：専門家(東京国際空港(羽田空港)・成田国際空港でデザイン実績を経験した8名)と一緒に、現地の空港職員等10名程度と空港全体を歩いて実施した診断。

10月6日(1日目) 場所：新千歳空港国際線ターミナルビル

視 察：14:00-16:35 新千歳空港国際線ターミナルビルの視察
集合：国際線ターミナルビル2階ラベンダー

交 流 会：17:00-18:30 交流会※
集合：国際線ターミナルビル2階 ポルトムホール ホワイエ

10月7日(2日目) 場所：新千歳空港国際線ターミナル ポルトムホールメインホール

第一部：9:00-12:15 空港のユニバーサルデザイン
第二部：13:30-15:55 最近のハード・ソフト技術の開発について
第三部：15:55-16:30 鼎談「空港の未来に向けて」

※新型コロナウイルス感染状況によって中止となる場合があります。

【1日目】10月6日（木） 14:00-16:35

■ 視察/新千歳空港国際線ターミナルビルの視察

時 間	内 容
13:45	集合・受付 集合場所：新千歳空港国際線ターミナル2階ラベンダー  ※センタープラザからシュタイフディスカバリーウォークを通った先になる国際線の到着口付近の会議室 《集合時間に関するお願い》 新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、<u>集合時間は事務局で構成した班ごとに設定し、事前にメールでお伝えします。</u> 当日は、<u>指定した時間に合わせて会場入りいただきますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。（早めの会場入りはご遠慮ください。）</u>
14:00	ターミナル視察 国際線ターミナルビルの旅客動線(バリアフリールート)を数班に分かれて視察
16:35	ターミナル視察の終了
17:00	交流会 会場：新千歳空港国際線ターミナルビル2階 ポルトムホール ホワイエ

【2日目】10月7日（金） 9:00-16:30

会場：新千歳空港国際線ターミナル2階 ポルトムホール メインホール

時 間	内 容
第一部：空港のユニバーサルデザイン 【9:00-12:15】 司会：（一社）全国空港事業者協会 飯塚 裕介	
9:00	開会挨拶 （（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 理事長 門野 秀行）
9:05	挨拶 （北海道エアポート(株) 代表取締役社長 蒲生 猛）
9:10	オリパラ後の共生社会と空港の役割（20分） （中央大学研究開発機構 機構教授 秋山 哲男）
9:30	航空・空港におけるUDの取り組み（仮題）（20分） （国土交通省航空局 航空ネットワーク企画課 空港機能高度化推進官 太田 信博）
9:50	新千歳空港国際線旅客ターミナルビル施設整備とユニバーサルデザイン(仮題)（30分） （北海道エアポート(株) 総合企画本部空港計画部 部長 中澤 正博）

時 間	内 容
10 : 20	空港診断等について（115 分）
	1. 空港ビルのユニバーサルデザインの考え方（20 分） （（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 竹島 恵子）
	2. 空港設備における重要なポイントの整理（20 分） （中央大学研究開発機構 機構助教 丹羽 菜生） （八千代エンジニアリング(株) 庄子 美優紀）
10:40	ひまわり支援マークについて（外から見えにくい障害者への対応の試み）（15 分） （中央大学研究開発機構 機構助教 丹羽 菜生）
10:55	休憩（10 分）
11:05	空港 UD 診断参加空港とのディスカッション（55 分） ●当事者参加と空港ビルにおける整備について<UD 診断の評価結果/診断を踏まえた整備背景の紹介> （（公財）交通エコロジー・モビリティ財団 竹島恵子／八千代エンジニアリング(株) 別府知哉） UD 診断実施会社（参加予定：(株)南紀白浜エアポート、福岡国際空港(株)、青森空港ビル(株)、 富士山静岡空港(株)、石垣空港ターミナル(株)）
12 : 00	質疑応答（15 分）
12 : 15	休憩・昼食（75 分）
第二部：最近のハード・ソフト技術の開発について【 13:30－15:55 】 司会：（一社）全国空港事業者協会 飯塚 裕介	
13 : 30	ユニバーサルデザイン搭乗橋（UD－PBB）開発の歩みと PBB 最新技術（20 分） （三菱重工交通・建設エンジニアリング(株)取締役常務執行役員 交通・機器事業部長 竹口範明）
13 : 50	垂直エレベーター付きステップ車（20 分） （(株) フジドリームエアラインズ 取締役空港業務部長 皿田 修(仮)）
14 : 10	バリアフリーストレック 商品開発事例におけるユニバーサルデザインの取り組み（20 分） （TOTO(株) トイレ空間パブリック商品開発グループ グループリーダー 高塩 康洋）
14 : 30	休憩（10 分）
14 : 40	羽田空港における接遇関係の新しい取り組み（15 分） （日本空港ビルデング(株) 施設管理グループ 施設運営部 旅客サービス課 前任課長 中西敦子 東京国際空港ターミナル(株) 旅客サービス部 CS 推進室 マネージャー 山下 慎一郎）
14 : 55	成田空港における接遇関係の取り組み（15 分） （成田国際空港(株) CS・ES 推進部 営業企画推進室 マネージャー 田中 幸司）
15 : 10	JAL グループにおけるアクセシビリティの取組み（仮題）（15 分） （日本航空(株) CX 企画推進部）
15 : 25	ANA における接遇関係の新しい取り組み（仮題）（15 分） （全日本空輸(株) CX 推進室 CX 戦略部 サービス基盤チーム マネージャー 太田冬彦、小林健太郎）
15 : 40	質疑応答（15 分）
第三部：鼎談 「空港の未来に向けて」【 15:55－16:25 】 コーディネーター：中央大学研究開発機構 機構教授 秋山 哲男	
15 : 55	鼎談 「空港の未来に向けて」（30 分） 登壇者：北海道エアポート(株) 代表取締役社長 蒲生 猛 （一社）全国空港事業者協会 会長／日本空港ビルデング(株)代表取締役社長執行役員兼 COO 横田信秋 （一社）全国空港事業者協会 副会長／東京国際空港ターミナル(株) 代表取締役社長 土井 勝二
	閉会挨拶 （一社）全国空港事業者協会 常務理事 高柴和積

申込方法

【申込窓口】

下記の URL (EventRegist) より、お申し込みください。

⇒ <https://eventregist.com/e/c716L2NpCw3L>

フォームでのお申込が難しい方は、お名前（ふりがな）、ご所属、参加方法（現地参加または Zoom 参加）、ご連絡先のメールアドレス、当日ご連絡が取れる電話番号、事前テキスト希望の有無を記載の上、事務局までメールでご連絡ください。

（事務局：jigyuu.fukumachi@gmail.com / 担当：丹羽、飯塚、竹島）

申し込み先 QR コード



【参加申込に関する留意事項】 申込締切：9月5日（月）

- 参加費：現地参加、オンライン参加 共に 3,000 円（事前支払）
- 交流会費：現地参加のみ 5,000 円（現地支払）
- 参加定員：空港視察 50 名（予定）、現地参加 100 名、Zoom 参加 200 名（定員に達し次第、受付終了）
- 視覚に障害があり、事前にテキスト送付を希望される方は、事務局までご連絡ください。
- 現地参加される方で、車椅子使用の方、また介助者同行の方は予めお知らせください。お席の準備をさせていただきます。
- 当日は文字通訳のみ実施いたします。
- 当日資料送付後のキャンセル（返金）はお受けできません。
- お支払後のキャンセルの際には、当日資料送付前に限り、EventRegist のシステム上での返金対応のみ承ります。返金に係る手数料についてはご負担いただきます。
- チケット購入には、クレジットカード（JCB/MasterCard/VISA）・Paypal がご利用できます。
- 参加中の録画・録音・写真撮影は固くお断りします。ご遠慮いただきますようお願いいたします。

【Zoom 参加について】

- Zoom 参加は、2 日目セミナーからとなります。視察時の Zoom 配信は行いません。
- Zoom ウェビナー形式でのご参加となります。参加者の画像・音声・お名前は、他の参加者には公開されません。
- Zoom 参加のための技術的なお問合せについては可能な限り対応いたしますが、十分に満足のいくサポートまではお約束できませんので、予めご了承ください。
- 参加者側の通信環境や機器の不具合によって、音声・映像を十分に届けられなかった場合でも、返金対応はいたしかねますので予めご了承ください。
- チケット購入・キャンセル、参加中の注意事項等は「参加申込に関する留意事項」をご覧ください。

【当日の資料について】

- 資料は 10 月初旬に参加者全員にメールにてお送りいたします（予定）。
- 現地参加の方には、印刷資料を別途配布いたします。Zoom 参加の方には印刷資料は配布しませんが、配布資料をご希望の方は事務局までご連絡ください。

コロナ感染拡大の場合開催の中止や払い戻しが発生する場合は、9 月中旬以降に別途ご連絡いたします。

お問合せについては、事務局までメールでご連絡ください。（事務局：jigyuu.fukumachi@gmail.com/担当：丹羽、飯塚、竹島）

会場案内・地図

新千歳空港国際線ターミナル 2 階 ポルトムホール

TEL : 0123-46-2112

参考 URL : <https://portom-hall.jp/access/>

